

発言通告書（総括表）

平成26年 第4回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	小林や議員 (自民)	1 第3次基本計画の改定について 2 基本計画に基づく施策の実現に必要な財源措置について 3 (仮称)高齢者総合サポートセンターについて 4 外神田一丁目のまちづくりについて 5 外濠公園総合グラウンドの整備について	○素案作成後の意見聴取など、改定作業の進捗状況と今後のスケジュールについて問う ○施設整備計画の具体化に向けた基本的な方向性について問う ○中期的な財政計画の推計、分析について問う ○施設整備計画実現のための財源をどのように確保していく考えなのか今後の財政運営について問う ○(仮称)高齢者総合サポートセンターを整備することによる「医療と介護の連携」について問う ○高齢者活動拠点、人材育成、研修拠点、多世代交流拠点の運営について問う ○万世橋出張所周辺地域を一体として検討し、都有地の取得も含め、早期に計画を進めるべき。見解を問う ○全天候型の野球を中心とした複合グラウンドの整備について問う	区長並びに 関係理事者
2	河合議員 (千代田)	①生活困窮者対策について ②2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、「安全で快適な生活環境の整備に関する条例」を踏まえたおもてなしについて ③基本計画改定にあたり、千代田区の広報広聴のあり方について	平成27年4月から法律が施行される生活困窮者対策について、区はどのように取り組んでいくのか。見解を問う。 国内外からの来場者に対し、都心千代田区がより格調高い「おもてなし」をお届けする喫煙対策の施策展開について問う。 区民に身近で区民の声が届きやすい基礎的自治体の広報広聴のあり方を問う。	区長及び 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成26年 第4回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	木村議員 (共産)	安倍政権がすすめる社会保障制度改革について	<p>2014年骨太方針は「医療介護を中心に社会保障給付について、『自然増』も含め聖域なく見直す」とのべている。安倍政権は社会保障制度をどう変えようとしているのか。</p> <p>国保、介護、生活保護の3分野の「改革」の方向を概観すると、区民の前に示された施策は給付減と負担増の連続である。</p> <p>そのときに区政が果たすべき役割は何か。3分野ごとに、いくつかの具体的提案をおこなう。</p>	区長 関係理事者
4	大串議員 (公明)	<p>1) 基本計画の策定にあたって</p> <p>2) 10年が経過した文化芸術基本条例について</p> <p>3) オープンデータやICTを活用したコミュニティの形成について</p>	<p>改定基本計画は区民にどのようなメッセージを伝え、どのような社会を共に築こうとするのか。</p> <p>条例に謳われた「すべての人々の文化芸術を創造し、享受する権利を尊重する」とした理念はどこまで実現できたのか。また今後の具体策は。</p> <p>スマホの普及とアプリの開発は急速に進みオープンデータやICTの利活用による情報の共有と区民の参画はより可能となった。</p> <p>①オープンデータまたICT利活用のための方針を策定してはどうか ②千代田区版レポの実証実験を行うことを提案する。所見は。</p>	区長並びに 関係理事者
5	小林た議員 (声)	<p>1. 千代田区の地域特性を踏まえた防災対策について</p> <p>2. 幼児教育について</p> <p>3. ヒューマンエラーについて</p>	<p>1. 千代田区の防災対策の基本的な考え方について</p> <p>2. 防災対策を進めるうえでの課題と千代田区ならではの取組みについて</p> <p>3. マンション防災対策の現状と今後の方向性について</p> <p>4. 区とまちみらい千代田との役割分担について</p> <p>5. 町会への防災用資機材等の購入費用助成について</p> <p>6. 防災用資機材等収納のための区内倉庫設置状況について</p> <p>幼児期における豊かな感性をはぐくむための視点について</p> <p>多様化する業務にいかに対応するか。組織づくりと人づくりを再考して、ヒューマンエラーを防止する方策について</p>	区長並びに 関係理事者